

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年11月11日

計画の名称	多可町における持続可能な下水道の整備（2）（防災・安全）											
計画の期間	平成29年度～令和03年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	多可町											
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・処理施設の長寿命化対策実施により未然に機能不全を防止し、安全で安定した処理機能を継続する。</li> <li>・浸水対策の推進により、安全で安心な暮らしを確保する。</li> <li>・地震および風水害による大災害に備え社会資本の老朽化対策や事前防災・減災対策を実施し安全安心な地域住民生活を実現する。</li> </ul>											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,049	A	1,049	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H31末)	最終目標値 (H33末)
1	下水道処理施設2箇所の長寿命化対策を実施する。 長寿命化対策実施達成率 長寿命化対策実施処理施設数2(施設) / 長寿命化対策対象処理施設数2(施設)	0%	50%	100%
2	安坂排水区、中村排水区、9戸の浸水を解消する。（7年確率 降雨強度50mm/h） 浸水戸対策達成率 浸水解消戸数9戸 / 浸水戸数9戸	0%	0%	100%
3	持続可能な下水道事業を実施するために、「ストックマネジメント計画」を策定し計画的かつ効率的な長寿命化対策を行う。 処理区のストックマネジメント計画を策定する事業計画数 事業計画数（計画） / 全事業計画数（計画）（1計画）	0%	0%	100%
4	処理場の耐震補強を実施する。 耐震補強施設実施率 耐震補強実施施設数1（施設） / 耐震補強対象施設数3（施設）	0%	0%	33%
5	幹線管渠の地震対策を実施する。 幹線管渠地震対策実施率 地震対策実施延長3（km） / 地震対策対象延長14（km）	0%	10%	20%
6	処理場の耐水対策を実施する。 耐水化計画実施率 耐水化対策計画施設数2（施設） / 耐水化対策計画施設数2（施設）	0%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	多可町	直接	多可町	終末処理場	改築	多可町下水道処理施設（ストックマネジメント計画）	計画策定・改築更新 3 処理区	多可町	■	■	■	■	■	8		策定中
	A07-002	下水道	一般	多可町	直接	多可町	終末処理場	改築	長寿命化対策（杉原谷浄化センター）	水処理、汚泥処理、付帯設備	多可町			■	■	■	19		未策定
	A07-003	下水道	一般	多可町	直接	多可町	管渠（雨水）	新設	浸水対策実施（安坂・中村排水区）	雨水路整備 L=580m	多可町	■	■	■	■	■	0		—
	A07-004	下水道	一般	多可町	直接	多可町	終末処理場	改築	長寿命化対策（中・貴船浄化センター）	水処理、汚泥処理、付帯設備	多可町	■	■	■	■		1,021		策定済
	A07-005	下水道	一般	多可町	直接	多可町	終末処理場	改築	中浄化センター耐震化事業	管理棟・水処理施設耐震補強	多可町			■	■	■	0		未策定
	A07-006	下水道	一般	多可町	直接	多可町	管渠（污水）	改築	管渠地震対策事業（中・貴船・杉原谷処理区）	幹線管渠地震対策 L=14km	多可町			■	■	■	0		未策定

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	多可町	直接	多可町	終末処理場	新設	(中・貴船・杉原谷浄化センター) 耐水化事業	計画策定、実施設計、対策工事	多可町					■	■	1	—
											小計							1,049	
											合計							1,049	

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
事業実施主体にて実施	令和4年度（完了実績報告後）
	公表の方法 多可町HPにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	多可町ストックマネジメント計画を策定し、処理施設の改築・更新の計画立案を行った。 多可町ストックマネジメント計画に基づき処理施設の改築・更新を実施し、安定した処理機能維持に寄与している。 耐水化計画を策定し、処理施設の耐水化に向けた中長期的な計画を立案した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

処理場の耐震対策について、引き続き次期計画において実施していく。  
処理場の耐水対策について、引き続き次期計画において実施していく。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	長寿命化対策実施処理施設数2(施設)／長寿命化対策対象処理施設数2(施設)	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	浸水解消戸数9戸／浸水戸数9戸	
	最終目標値	100%
	最終実績値	0%
3	事業計画数（計画）／全事業計画数（計画）（1計画）	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
4	耐震補強実施施設数1（施設）／耐震補強対象施設数3（施設）	
	最終目標値	33%
	最終実績値	0%
5	地震対策実施延長3（km）／地震対策対象延長14（km）	
	最終目標値	20%
	最終実績値	0%

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
6	耐水化対策計画施設数2（施設）／耐水化対策計画施設数2（施設）	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%